

95 山下池の水源の森



1. 森林の状況

面積: 104ha

標高: 770 ~ 836m

森林の種類: 人工林96%、天然林4%

主な樹種: スギ・ヒノキ・カラマツ・クヌギ(針葉樹95%、広葉樹5%)

林齢: 3~93年

制限林の指定:

水源かん養保安林 昭和26年

阿蘇くじゅう国立公園 昭和39年

2. 水源の状況

種類: 貯水(山下池)

利用状況: 農業用水25戸、発電用水、養魚場に利用

水源の流量: 3,000m³/日

3. 地域の概況

大分川の上流にあり、九州電力社有林として水力発電の安定稼働(運転)のための水確保と電柱(木柱)自給のため、原野にスギやヒノキを植林したものです。ここから流れ出す水は、発電用水の他に、周辺地域の農業用水等に利用されています。

また、阿蘇くじゅう国立公園を横断する自動車道の開通により、沿線のオアシスとしての評価が高く、現在では、森林浴、バードウォッチング、自然観察のできる遊歩道が整備され、自然とのふれあいの場や教育の場としても利用されています。

なお、これらは、九州林産(株)が、九州電力(株)から委託を受けて、水源かん養機能のほか森林が持つ多面的機能を発揮できるように適切な管理を実施しています。

所在地: 大分県由布市大字川西字丸山

4. アクセス

鉄道: JR久大本線「由布院駅」下車、九州横断バス乗り換え「小田の池」下車、徒歩25分で水源の森

車: 大分自動車道「湯布院IC」から15分

問い合わせ先: 由布市役所湯布院地域振興課 Tel 0977-84-3111